

二 部 地 区 活 性 化 だ よ り

野上川の風

発 行
二部地区活性化推進機構
愛 称 : 二 部 活
編 集
総 務 部 会

事 務 局

〒689-4233
西伯郡伯耆町二部1562-1
二 部 公 民 館 内
TEL・FAX 0859-62-7159



商品箱詰めの様子

小包便(夏)の内容

ふるさと
思いが詰まった
ジゲの味

ふるさと小包「たべてごしない二部の味」を夏と冬の年2回、毎回60ヶ限定で注文を受け全国発送しています。地域のみなさんはよくご存知で、夏のお中元、冬のお歳暮などに利用して頂いています。

二部地域の特産品や加工品、手作りされた品物など、こころのこもった品々を、箱いっぱい詰め込んだジゲの味ギフト...

この箱詰め作業は産業振興部会の担当ですが、部会員のみなさんが「わいわい、がやがや」言いながら、楽しく進める作業に、ふるさと二部地域を愛する熱い思いがぎゅっと詰まっています。

二部地域のみなさんの暖かい思いが、「たべてごしない二部の味」を受け取ったみなさんに届けられ、ふるさとを思い起こされる活動として展開して行きたい事業です。

間地峠の草刈り作業

6月8日歴史ガイド部会員や間地集落の有志の方12名で、間地峠の歩道管理（主として草刈り）作業を実施しました。

この作業は二部地域と根雨宿の歴史視察研修受け入れを念頭に、出雲街道の歴史と二部地域に関心を高めるため、継続実施している活動です。

二部地域に残る史跡を守り、後世に伝える活動することで地域の融和を醸成し、二部地区活性化推進機構の魅力を広く二部地区内外に伝えていきたいとの思いで、今後も取り組みたい事業です。



草刈りの様子



きれいになりました！

おもてなし弁当に 込めた思い

二部地域にお住まいでひとり世帯。80歳以上の方を対象に、住みよい環境部会で行った事業です。

集落内での互助、共助は概ね確立されているとは言え、高齢者のひとり暮らしでは、すべてが解消されているとは限りません。

直接お弁当を手渡しし会話を交わすことで、お元気な様子を確認出来嬉しく思いました。

6月13日（土）のお昼のメニューを部員で考え、お弁当作りから配達までの作業を14名で行いました。配布したおもてなし弁当は25食。弁当を受け取るみなさんからは感謝の言葉を寄せていただきました。



盛り付けの様子



おもてなし弁当

盆花販売イベント

8月11日二部公民館駐車場で盆花販売イベントを実施しました。

お盆前になると各地で盆花の販売が開かれます。しかしながら、販売時間が早朝のため、思っているお墓の花の購入が出来ないこともあります。また、スーパードでは、値段が高騰していて買い控えも考えられます。

このイベントは産業振興部会が取り組み、二部区域内で販売することで、顔の見える販売事業とし、地域に賑わいを取り戻したいと実施しています。

当日用意したアスターや小菊などを準備しましたが、十分な品揃えとは成りませんでした。それでも、たくさんの方々にご利用購入いただきました。

今年の不充分であった点を反省し、来年度以降はもっとみなさんに喜んでいただけるニブ活事業として推進していきます。



沢山買ってごしないよ。

令和5年度事業計画

令和5年4月19日二部公民館で「令和5年度二部地区活性化推進機構委員総会」を開催しました。

2005年（平成17年）伯耆町が誕生して18年に成ります。ニブ活の活動を通し、地域の再構築を促す、さまざまな取り組みを実践していますが、二部地域の世帯数や人口減少には歯止めがかかりません。

二部 地域	2005(平成17年4月)	2023(令和5年4月)	2023年・2005年
	1,367人	906人	△461人(△61世帯)

伯耆町で実施された区長対象のアンケート調査では、二部地区全体で空き家が62戸あり、日常の買い物に困難を感じる方が23人という調査結果がありました。

この状況に鑑み、本年度は二部地区活性化推進機構の“組織・事業”の見直し検討を具現化する方針を掲げました。

各部会の現在実施事業について、見直し検討の視点を持ち、来年度を目途に取り組むこととしています。

コロナ禍がようやく下火になりつつある中、安易にコロナ禍前に戻るのではなく、ニブ活の役割は何か。今ニブ活に出来ることは何か。みなさんと共に具体策を考えて行きたいと思います。住民のみなさんご参加、ご協力をお願いします。

<部会別事業計画>

1. 総務部会

- ア 会報の発行
- イ 視察研修および視察受け入れ
- ウ 問賀の滝・鎌倉山活用方法の検討
- エ 組織・事業等の見直し検討

2. 産業振興部会

- ア 農産物等の栽培支援
- イ 農産物等の集荷支援
- ウ ふるさと小包便販売
- エ 盆花等の販売イベント開催
- オ 堆肥「バギューン」の販売

3. 住みよい環境部会

- ア 道路河川の一斉清掃
(不法投棄防止看板の巡視維持含む)
- イ 外来種の駆除
- ウ 花壇・菊づくり支援（菊花展開催）

エ 高齢者・障がい者への活動支援

オ 買い物困難支援

カ 二部公民館まつり（たたらまつり）への協力

4. 健康スポーツ部会

- ア 健康ウォーキング・ニュースポーツ体験会の実施
- イ 各種スポーツと町民運動会への協力

5. ファンクラブ部会

- ア 河崎地区との交流事業実施
- イ 他団体との交流事業及び世代間交流
- ウ 二部ファンクラブの会員募集

6. 歴史ガイド部会

- ア 間地峠道の管理（他団体と協賛）
- イ 出雲街道など、旧街道等の調査研究
- ウ 講演会の開催及び視察の受け入れ（歴史関係）
- エ 歴史に関する他団体との交流
- オ 二部地区の歴史に係る講演会の実施
- カ 二部小学校授業支援

令和4年度収支決算書

収入総額	681,739円
支出総額	529,316円
差し引き	152,423円
(令和5年度に繰越)	

収入の部

円

科目	決算額	摘要
会費	160,000	320世帯×500円
補助金・交付金	370,800	県補助金 87,800円 町補助金等 283,000円
繰越金	144,712	
雑収入	6,227	取り扱い手数料・預金利息等
合計	681,739	

支出の部

円

科目	決算額	摘要
事業費	448,170	総務部会 125,000円 産業振興部会 125,348円 住みよい環境部会 91,646円 健康スポーツ部会 2,541円 ファンクラブ部会 83,386円 歴史ガイド部会 20,249円
事務局費	79,938	事務消耗品等
雑費	1,208	役務費
予備費	0	
合計	529,316	

令和5年度収支予算書

収入総額	710,000円
支出総額	710,000円
差し引き	0円

収入の部

円

科目	予算額	摘要
会費	160,000	320世帯×500円
補助金・交付金	390,000	県補助金 100,000円 町補助金等 290,000円
繰越金	152,423	
雑収入	7,577	堆肥手数料・預金利息等
合計	710,000	

支出の部

円

科目	予算額	摘要
事業費	615,000	総務部会 150,000円 産業振興部会 135,000円 住みよい環境部会 125,000円 健康スポーツ部会 45,000円 ファンクラブ部会 80,000円 歴史ガイド部会 80,000円
事務局費	80,000	事務消耗品等
雑費	2,000	
予備費	13,000	
合計	710,000	

役 員 名 簿

会 長	其山 守美
副 会 長	野口 哲男 山口 代子 車 浩一
監 事	中田 瑞穂 天場 正実
事 務 局 長	田村 茂樹
書 記 会 計	松原 悦子
部 会 長	足澤 秀基 福島 久正 中田 京子 住田 浩平 野口 哲男 樋口 春子
副 部 会 長	石田 励次 池口 真介 上嶋 當枝 浅田 弘二 永井 欣也 仲田 稜子
顧 問	田邊 公教 藤田 常雄

総 務	足澤 秀基 石田 励次 中田 英明 影山 孝宏 金田 芳子 大森 英一 其山 守美 伊澤 良博 福山早由紀 米原由紀人 山本 哲也 梶間 和子
産 業 振 興	福島 久正 池口 真介 金田 宏 南葉 克宏 梶間晋二郎 安達 公之 畑 嘉夫 澤田 恭輔 西村 恭市 奥田 剛 花田 学
住みよい環境	中田 京子 上嶋 當枝 中田 瑞穂 福島加津枝 柴田 一己 高橋 知昭 田中 満子 山本 則子 南葉 一枝 仲田真奈美 奥田 勝江 宮崎 裕子
健康スポーツ	住田 浩平 浅田 弘二 杉岡 聖子 田邊 泉 松岡 昇 影山真理子 西村 恵介 米原千賀子 森下 駿視 三島 幸人 山科 牧子 安達 恭子
ファンクラブ	野口 哲男 永井 欣也 天場 正実 碓 泰宏 吉川 憲二 山根 健作 大森 勝利 八橋 恵男 花田 愛 影山千世子 影山由喜子 加藤 浩子
歴史ガイド	樋口 春子 仲田 稜子 岡村 昌好 忠田 延雄 藤田 常雄 永井 欣也 山根 宏子 石田 励次 仲田 直志 金田 幸子

あとがき

現在「ニブ活」の事業は順調に遂行されております。しかし、少子高齢化による急激な人口減少に伴い、活動に取り組む会員のみなさんの負担が大きくなっている現状です。また、ニブ活の活動に関心が薄くなっているのではないかと推察されます。今年度は原点回帰として、私たちの二部地区を住み続けられる元気で明るい地区に出来るよう、組織・事業の見直しを図り、誰でも参加しやすい活動を検討しています。

年末には、ニブ活の新しい方針を確立出来るよう進めています。

今年度事業については、前記の事業等を実施しますが、来年度までには組織や事業について再編をする計画です。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

